

女性活躍推進に関する行動計画

女性活躍を重要課題と位置づけ、女性が能力を十分発揮し活躍できる環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

計画期間

平成28年1月1日～平成32年12月31日までの5年間

目標1：管理職・監督職の女性社員を増やすための活動を強化する。

取組み：女性の積極的採用と、管理職への登用促進

◆平成28年1月～

- ・当社で活躍する女性を紹介するなど、企業HPや学生向けパンフレットの見直しと改定を行う。
- ・女子学生向けの採用イベントを年1回以上行う。

◆平成28年10月～

- ・女性管理職育成のための研修会を年2回以上実施する。
- ・ロールモデルとなる女性管理職と管理職候補者の女性社員との交流機会を設定する。
- ・管理職向け研修会を年1回以上実施する。(女性活躍の理解と育成の意識付けなど)
- ・管理職に対し女性活躍に関するヒアリングを実施し、課題抽出を行い、施策を検討する。

◆平成29年4月～

- ・新卒採用者に占める女性割合を40%以上とし、女性労働者数の増加を図る。

目標2：一人あたりの平均残業時間を15時間（／月）以下にする。

取組み：平均残業時間と、長時間残業が常態化している社員の残業時間の抑制

◆平成32年12月末まで

- ・残業時間削減のため、ノー残業デーおよび残業事前申請の周知徹底を行う。
- ・柔軟な勤務を可能にするため、フレックスタイム制の有効活用を促進する。
- ・会議や書類の棚卸を全社的にを行い、業務の効率化を進める。

以上